

札幌市では、大通公園を誰もが一層利用しやすい場所とするため、実証実験を行いながら公園の今後のあり方について検討を進めています。結果の速報は以下のとおりです。
 なお、今後は調査の詳細分析などを行い、2024年度のあり方検討会にて結果を報告します。

◆遊びの機能に関する実証実験

「子どもと遊べる遊具が各所に増えてほしい。」などの声を踏まえ、大通公園に遊びの機能を充実させることができるのか、施設自体が動きを持つ遊具を設置して検証を行いました。

取組概要

- 期間：11月11日(土)～12月3日(日)まで（23日間）
- 場所：大通公園（西10丁目東側芝生地）
- 協力企業：株式会社コトブキ
- 1日あたりの利用人数（好天時9～16時調査）

	日付	人数	内訳
平日	11月20日(月)	133名	大人40名 / 子ども93名
	11月21日(火)	163名	大人68名 / 子ども95名
	11月22日(水)	183名	大人63名 / 子ども120名
休日	11月11日(土)	165名	大人72名 / 子ども93名
	11月12日(日)	148名	大人77名 / 子ども71名



遊具の実証実験の様子

- 主な利用者構成：大人1～2人と子ども1～2人（子どもは未就学児・小学生）
- 今後の予定：利用状況の分析、アンケート調査の集計 等



枝のような突起部分からシャボン玉が次々に発生する遊具



ボールの先端に取り付けられたミラーに反射した太陽光を追いかける遊具



三角形のクッションブロックが震える遊具

◆喫煙環境に関する実証実験

喫煙者が公園の一角に集まって喫煙していることを踏まえ、望まない受動喫煙対策への取組推進や、たばこを吸う方と吸わない方の双方にとって公園の利用環境が向上するか検証するため、大通公園西5丁目に喫煙所を設置しています。

取組概要

- 利用開始：12月4日(月)
- 場所：大通公園（西5丁目北側）
- 協力企業：日本たばこ産業株式会社
- 施設規模：面積約20㎡、高さ2.4m
- 設置期間：令和6年度末（予定）
- 喫煙所の設置前後における公園内の喫煙状況について



喫煙環境の実証実験の様子

調査概要

- ・調査は喫煙所設置前の11月28日(火)と30日(木)、設置後の12月12日(火)と14日(木)に実施。
- ・人数は設置前後とも2日間の合計値。

時点状況

- ・喫煙所設置後、西5丁目の路上喫煙者は一定数減少。
- ・開設後間もないため、公園利用者に対する効果等の判断には追加データが必要。

西5丁目の喫煙状況 (人)

調査時間帯	喫煙所設置前後	路上喫煙	喫煙所利用
12:30～13:00	設置前	31	-
	設置後	16	29
15:00～15:30	設置前	21	-
	設置後	1	14

○今後の取組予定

- ・未だ路上喫煙者が散見されるため、喫煙マナー等に関する普及啓発
- ・各種調査（園内の喫煙状況、ごみの散乱状況、喫煙者・非喫煙者へのアンケート）の実施